



藤沢市学校プール集約化に関する方針（案）についての請願

藤沢市教育委員会

教育長 岩本将宏様

< 請願項目 >

学校プール集約化に関する方針（案）は、いちばん大事な、子どもたちにとってどうかという見地に欠けています。公教育としての教育的な視点で十分な議論をしていただくことを希望いたします。財政的な視点のみで決めるのではなく、子どもたちにとって何が大事なのかという観点で、方針（案）を再考して下さい。

< 請願理由 >

学校プールの老朽化に伴って、急に学校プール集約化に関する方針（案）が、藤沢市教育委員会学校施設課から藤沢市議会に出されました。「学校プール施設集約化検討会議」では、保護者がメンバーに入っていません。学校プール集約化に関する方針（案）は市の財政的な負担面を考慮して検討した会議結果となっています。

1校に1つのプールがあるということは、子どもにとって日常的に授業で水に親しみ、体をきたえ、水難事故から命を守ることができる学校教育の大切な柱となっています。

各学校にプールがある現状は、地域住民や市民にとっては、社会教育の面からも、また防災の拠点としての面からも、大切な役割を果たしています。

財政的な面のみで集約化の方針を決めるのではなく、学校プール集約化が子どもたちにとってどんな影響を持つのか、保護者も加わった公開の検討委員会を設置し、教育的な審議をしていただきたく希望いたします。

子どもたちの声を聞き取りながら、時間をかけて方針（案）を再考して下さい、ここに請願いたします。

2023年3月2日

藤沢市

みんなの教育・ふじさわネット

代表 松本一郎